

SGX-CA600ご利用のお客様へ  
**STRAVA** との連携機能について

**Cyclo-SphereとStravaのID連携を行うと、以下の機能をご利用いただけます。**  
(シクロスフィア)

① Cyclo-Sphereにアップロードした走行データをStravaへ自動転送



② Stravaで作成したコースデータをSGX-CA600にアプリ転送



③ StravaのLive SegmentsデータをSGX-CA600にアプリ転送



SGX-CA600ご利用のお客様へ  
**STRAVA** との連携機能について

## Cyclo-Sphereアプリ



### データ管理ツール

- ・走行データの蓄積 (データサーバーアクセス)
- ・データ解析
- ・統計データ解析
- ・データ比較
- ・他社サービスへのデータアップロード

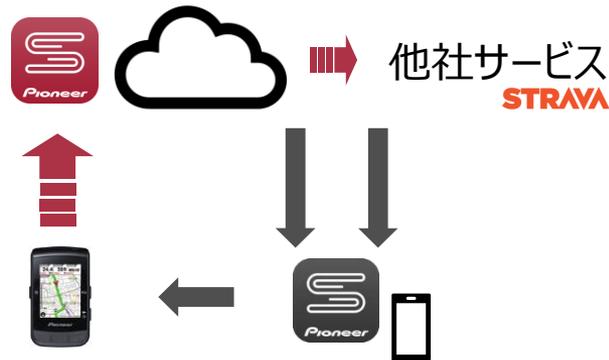


### デバイス設定ツール

- ・表示設定
- ・コース設定
- ・ユーザー設定
- ・校正
- ・他社サービスデータの転送 (コースデータ等)



## Cyclo-Sphere



SGX-CA600ご利用のお客様へ  
**STRAVA** との連携機能について

以下の2つの設定を行うと①、②、③をご利用いただけます。

その1 : Analysisで連携設定



ID連携その1

① 走行データ転送



その2 : Controlで連携設定



ID連携その2

② コースデータの転送



③ ライブセグメント





Cyclo-Sphere Analysisにログイン



もっと/web連携設定



「連携」をクリック



Stravaにログイン



「許可する」をクリック



連携完了



PC用Webサイト及びモバイル用Webサイトからも同様に連携設定を行うことが可能です。

# ID連携その2



Cyclo-Sphere Control起動



その他/Strava設定に赤チェックを入れる



「Strava」をクリック



Stravaにログイン



「許可する」をクリック



「認証済み」と表示されれば連携完了

